

第61回東京矯正管区教誨師研修栃木大会
研修評価委員会（自己評価Ⅰ）議事録

1 日時

平成30年7月2日（月）午後4時から同5時まで

2 場所

ホテルニューさくら（栃木県さくら市喜連川5445-1）

3 出席者（39名）

（1）教誨師（28名）

栃木刑務所（3名）

橋立秀文師，池田玄德師，松濤孝佳師

黒羽刑務所（10名）

大中明英師，近藤隆俊師，芝沼顕修師，倉澤良裕師，左近士玄雄師，
神島仁誓師，上島親龍師，菅原道信師，福本光夫師，野崎正之師

喜連川社会復帰促進センター（10名）

池田賢勇師，横田満朗師，中村公省師，速水理洋師，金井貴雅師，
中島教之師，片野真恭師，丘泰宏師，加藤直人師，源田俊道師

喜連川少年院（5名）

稲木義友師，長田善生師，福井福治師，佐藤純英師，佐藤了眞師

（2）施設職員（11名）

栃木刑務所長 嶋崎公弘

栃木刑務所教育統括 松村将彦

黒羽刑務所長 小出稔

黒羽刑務所教育統括 吉田博昭

黒羽刑務所事務局 大久保貴弘

喜連川社会復帰促進センター長 青野友美

喜連川社会復帰促進センター教育統括 浜崎志郎

喜連川社会復帰促進センター事務局 相馬裕樹

喜連川少年院長 倉繁英樹

喜連川少年院企画統括専門官 阿部容司

喜連川少年院事務局 内田明利

4 議事

（1）研修大会全体について

ア 研修会は，施設職員の協力があり，滞りなく進行できたと感じた。また，役員の方々，特に司会者や研修で登壇された，座長，副座長，発題者，質問者の方々は並々ならぬ御苦労があったと思う。

- イ 研修会全体を通して、大きな混乱もなく日程通りに進められたのは、事前の準備がよかったからではないだろうか。
- ウ 大会開催までに準備委員会を15回開き、協議を重ねてきた成果がでたのではないか。
- エ アンケート回答の中で、全体を通しての満足度の項目では、「満足」及び「やや満足」が併せて約90パーセントとなっていた。

(2) 研修会について

- ア 栃木県教誨師会として前回大会から研鑽を積んできたことが出ていた研修会となったのではないか。
- イ 副題となっている、教誨師の使命について考えることができたのではないか。
- ウ フィクションかノンフィクションかで意見があり、説明をしたが納得してもらえなかったのは残念であった。
- エ 朗読に関して、アンケート回答の中に声が小さかったとの指摘があったが、心がこもっていてよかったのではないか。
- オ アンケート回答の中で、研修内容及び研修の成果について、「よかった」、「得たものがあった」と回答があったものは、それぞれ80パーセントを超えていた。

(3) その他

- ア 懇親会では、鏡開きのみで他には余興を設けない形にしたが、多くの参加者と交流ができよかったのではないか。
- イ 参加者の二人から感謝の言葉の添えられた手紙が送られてきたことは、開催側としてはありがたいことだった。